

学科名	建築学科
コース名	
授業科目	建築構造・設備実習 1
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	30
単位数	1
担当教員	森永 信行
実務経験	有
実務経験職種	建築構造設計
授業概要	<p>建築の構造設計について関心を持つ。</p> <p>建築物の軸組模型作成、構造図作図により、構造力学への理解を深める。</p>
到達目標	<p>A. 建築物全体の構造を理解しながら、軸組模型を制作することができる</p> <p>B. 軸組模型を参照しながら、構造図を製図することができる</p> <p>C. 木造在来軸組工法を理解しながら、壁量計算をすることができる</p>
授業方法	<p>構造設計という職能に触れる。</p> <p>実案件を題材とし実務に触れる。</p> <p>構造模型をもとに自ら図面を製作する過程で</p> <p>構造材のサイズ等を読み解き学ぶ。構造材のサイズの決定の仕方を学ぶ。</p>
成績評価方法	<p>毎回の授業への取り組み姿勢、出席状況、成果物、特別講義への積極的発言などを総合的に判断し評価する</p>
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回資料などを必ず持参し、このシラバスも持参のこと ・製図道具、模型制作用の道具などを持参すること ・軸組模型と構造図を完成提出することと、授業時限数の3/4以上の出席を単位認定の条件とする
教科書・教材	毎回シラバスと関係する図面等の資料を使用する

授業計画	
第1回	建築構造設計
第2回	構造模型
第3回	構造模型
第4回	構造模型
第5回	構造模型
第6回	構造模型
第7回	構造模型
第8回	構造模型
第9回	構造図
第10回	構造図
第11回	構造図
第12回	構造図
第13回	壁量計算
第14回	壁量計算
第15回	特別講義